



武石公園のヒカゲツツジ

地域自治センターだより

平成23年/2011  
5.16 | No.25 |



# ご入園・ご入学おめでとう!



また、4月6日には依田窪南部中学校の入学式が行われ、33名(男13名、女20名・武石)の新生が期待に胸をふくらませ、新しいスタートを切りました。

「明るく素直で、あいさつができる小学生になつて欲しい」とお母さんが話してくれました。

4月4日、武石保育園の入園式が行われ、元気いっぱい園児31名(男20名、女11名)が入園しました。入園式では泣いてしまう子もいましたが、月組(年長児)のお兄さん、お姉さんから歓迎の歌が始まると、泣き顔もニッコリ笑顔になりました。





武石地域自治センター長  
伊藤 定衛

四月の人事異動により武石地域自治センター長を拝命した「いとう さだえ」です。よろしくお願いたします。

今年度は、武石の多くの魅力を守りながら住んで良かったと思える地域づくりを目指して、より一層の地域振興を進めてまいります。また、皆様が安心して訪れ相談できる親しみやすい武石地域自治センターを職員一同で作ってまいりますので、お気軽にお出かけ頂きますようお願いいたします。

この度の大地震により、各地に多くの被害が発生し、皆様から義援金などに多大なご協力を頂きました。厚く御礼申し上げます。しかしながら、この災害は長期化の様相を呈してまいりました。

被災された地域の皆さんはもとより、武石の皆さんにおいてもさらなる影響が心配されます。職員一丸となって災害に強い地域づくりに取り組んでまいります。今後お互いそれぞれの便利さや快適さを少しずつ削りあって頂く場面もあるかもしれません。皆様のより一層のご協力をお願いいたします。

## 東日本大震災・長野県北部地震に対する武石地域からの支援状況について

この度の東日本大震災・長野県北部地震に対して、義援金や支援物資の提供をお願いいたしましたところ、多くの市民の皆様をはじめ、各種団体、事業所の皆様にご協力をいただきました。

義援金につきましては、日本赤十字社などを通じて、復興のためにお役立ていただきます。

支援物資は、市で直接届けたほか、市民ボランティアなどの方々により被災地へお届けすることができました。

ご協力いただきましたことに対しまして、心から感謝申し上げます。

なお、武石地域での支援状況につきましては、次のとおりです。

**義援金**（武石地域自治センター・武石健康センター募金箱分） 平成23年4月30日現在

●東日本大震災 687,433円 ●長野県北部地震 281,551円

**支援物資一覧**（平成23年3月16日から平成23年3月27日受入れ分）

保存食	カップ麺	3箱	ボックスティッシュ（4・5箱包）	46包	
	インスタント麺	1箱	ウェットティッシュ	42包	
粉ミルク		1缶	使い捨てカイロ	40箱	
生理用品		11包	乾電池	単1	3本
紙おむつ（幼児用）		6包		単2	4本
高齢者用オムツ		4包		単3	7本
尿失禁用パッド		6包		単4	8本
マスク		132箱	毛布		38枚
トイレトペーパー（12・16ロール）		7包	ブルーシート		2枚

また、被災地へ職員の派遣、消防庁からの要請により消防隊員の派遣などを行いました。詳しい取り組みにつきましては、武石地域自治センター正面入り口に掲示しておりますのでご覧ください。



宮城県塩竈市での給水活動

# 武石小学校体育館完成

3月に完成した武石小学校の新しい体育館。4月末に外構工事も終わり、5月6日に竣工式が行われました。完成してまだ間もない新しい体育館は、内装に木材を多く使っており、美しい質感を生かした温かな空間を感じることができます。竣工式では、「地域の皆様方の愛情のもと、武石っ子たちが、明るく伸び伸びと学び、健やかに育つてく



れることを願います。」と市長よりあいさつがありました。

また、児童を代表して佐藤智妃さんから、「使い方のルールを守って、みんなでの新しい体育館がいつまでもピカピカのままでいられるようにしましょう。」と発表がありました。

## 学校教育事務に関する組織改正についてお知らせ

武石地域教育事務所学校教育係は、本庁の教育総務課と学校教育課に統合されました。

武石地域教育事務所学校教育係で行っていた転入学事務、高校通学費補助の学校関係の申請受付などは、引き続き武石地域教育事務所、又は武石地域自治センター市民生活課で対応します。なお、児童生徒の不登校など、心配ごと相談につきましては、上田市教育相談所（Tel.27-0241）へ、また学童保育所（Tel.85-2826）の入所申請は直接申し込んでください。申請書は、武石公民館にもあります。

### 武石公民館だより

No.25

間 武石公民館 TEL 85・2030

### 武石公民館図書室

〜本が好きなになる大型絵本〜

武石公民館図書室では、小学校・保育園や地域のお話会等に要望の多い大型絵本を購入しました。大型絵本は、普通の数倍の大きさの絵本で、まるで絵の中に入り込んだような迫力があり、感激も倍増です。おはなし会や読み聞かせ会など、この機会に手に取ってみてはいかがでしょうか。大型絵本の貸出は、団体・グループが対象で、団体登録が必要です。武石公民館でも申請できますのでご利用ください。

なお、武石公民館図書室は、平日の午前9時から午後5時まで開館。絵本、小説、郷土資料など、随時新刊本も揃えています。また、市内の図書館とネットワークで結び、全図書館の本の貸出や予約ができるほか、返却も可能です（大型本を除く）。閉館時は玄関前の返却ボックスへ入れてください。



### 武石公民館 社会教育指導員



竹内 茂さん

4月1日から竹内茂さんに人権同和教育、青少年健全育成事業等を担当していただきます。

### 竹内 茂

（たけうち しげる）  
民間企業退職後、国際協力機構（JICA）の海外ボランティアとしてラオスへ、本年帰国。

住所は武石沖、趣味は日曜大工、下手の横好きのゴルフ、健康維持の為の水泳。よろしくお願います。

【平成22年度】第12回 3月17日開催

●平成23年度わがまち魅力アップ応援事業のプレゼンテーション選考が実施されました。

選考は、市補助金のわがまち魅力アップ応援事業の採否を決めるもので、申請団体が事業の内容や効果について説明し、地域協議会委員が審査します。

今年、自治会2事業、団体2事業が新たに申請、代表者が選考に臨みました。地域協議会では、事業の公益性、継続性、有効性、獨創性などについて質問、採点し、採択する事業を決定して市に意見書を提出しました。今年、補助金の内示を受けたのは次の事業です。

【平成23年度】第1回 4月20日開催

●自治会関係委員の委嘱について

4月から自治会代表として、小宮山昌武さん（数倉）と、越博徳さん（沖）が委員に選任されました。任期は平成24年3月31日までです。

●オフトーク放送アンケート結果について

本年1月に実施したアンケートの結果と、今後の告知放送のあり方について協議しました。アンケートでは、今後もオフトークは必要と答えた方が71・7%、一方、有料になった場合の加入は33・2%、武石地域の情報伝達手段は、丸子TV、広報・回覧、有線放送、携帯電話メール、屋外スピーカー、広報車の順で希望が多いとの報告がありました。

今年、補助金の内示を受けた事業一覧表

1	セケ友協会	つつじ色に染めていく賑わいの丘 武石公園整備事業	2年目
2	武石音頭・武石小唄を愛し保存する会	盆踊りの復活と伝統の踊り、新バージョンの継承と普及活動事業	新規
3	藪合自治会	ほたる復活と水生生物観察エリアの自然景観整備事業	3年目
4	余里自治会	一里花桃の里、余里自治会整備事業	4年目
5	鳥屋自治会	鳥屋城をはじめとする歴史遺産巡りふれあいの里事業	3年目
6	大布施栗自治会	もみじ橋の周辺整備事業	3年目
7	西武自治会	すぐりの里造り事業	3年目
8	堀之内自治会	武石氏と堀之内館跡を中心にした地域づくり事業	新規
9	築地原自治会	花と緑に囲まれた、活力みなぎる地域づくり事業	新規

武石地域全域公園化構想の実践

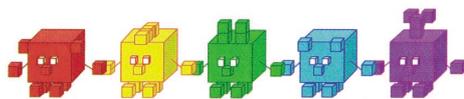
4月24日、セケ友協会と公友会、高齢者クラブ、PTA等が協働して、武石公園の植樹と整備が行われました。



地域協議会では、今後も協議を継続し、今年度中にオフトークに代わる情報伝達手段のあり方について意見をまとめることで一致しました。※地域自治センターでは、このアンケートの結果について、後日くわしく皆さんにお知らせする予定です。

武石のいいところみ～つけた♪

武石小学校編 ～1年生をむかえる会～



今年度は、武石保育園、武石小学校、依田窪南部中学校での生活のなかから、子どもたちの様子を紙面でお伝えしたいと思います。武石の宝である子どもたちの活躍ぶりをご期待ください！

武石小学校では、4月5日に1年生をむかえる会を行いました。6年生のお兄さんお姉さんと手をつなぎ1年生が入場しました。2年生からは、「武石ってこんな所」と、絵で説明があり、「手のひらを太陽に」を武石バージョンの替え歌で歌ってもらいました。3年生からは給食についてのマナーなど、4年生からは学校にあるいろいろな教室について教えてもらいました。また、5年生は運動会や音楽会など、楽しい学校の行事について実際に実演して説明してくれました。1年生は初めて体験することばかり、毎日学校が楽しいでしょうね。

